

プログラム

開会式

12月19日(金) 8:40~8:50

外科系会長：高橋 信也（広島大学大学院医系科学研究科 外科学（心臓血管外科））

内科系会長：宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

シンポジウム1

8:50~9:50

大動脈弁形成術：標準化へのシナリオ

座長：小宮 達彦（倉敷中央病院 心臓血管外科）

國原 孝（東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座）

大倉 宏之（岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

SY1-1 大動脈弁形成術を見据えた大動脈弁逆流症の手術適応と心エコー図検査による術前評価

天野 雅史（国立循環器病研究センター病院 心不全移植部門）

SY1-2 ~二尖または三尖ARの大動脈弁形成術における患者選択とピットフォール～

三浦友二郎（高知大学医学部附属病院 心臓血管外科）

SY1-3 Internal annular fixation ringによる大動脈弁輪縫縮法を用いた大動脈弁形成術の遠隔期成績

西田 秀史（聖路加国際病院 心血管センター 心臓血管外科）

共催セミナー1

10:00~11:00

僧帽弁形成術における弁輪形成を考える

座長：高梨秀一郎（川崎幸病院 心臓血管外科）

小宮 達彦（倉敷中央病院 心臓血管外科）

SS1-1 弁輪形成におけるフレキシブルリング／バンドの再考

伊藤 丈二（東京ベイ・浦安市川医療センター 心臓血管外科）

SS1-2 僧帽弁輪の役割と形成前の評価

加藤奈穂子（東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科）

SS1-3 僧帽弁形成術における機能性僧帽弁狭窄回避

佐々木晴香（千葉大学医学部附属病院 循環器内科）

共催：日本メドトロニック株式会社

先天性心疾患における心臓弁手術

座長：笠原 真悟（岡山大学学術研究院医歯薬学域 心臓血管外科）
石津 智子（筑波大学医学医療系 循環器内科）

SY2-1 術中経心膜3D心エコー図による先天性房室弁形成術ガイドの有用性

瀧間 浩宏（長野県立こども病院 循環器小児科）

SY2-2 先天性心疾患における房室弁形成術

笠原 真悟（岡山大学学術研究院医歯薬学域 心臓血管外科）

SY2-3 肺動脈弁：Ross手術における右室流出路再建とTOF術後肺動脈弁置換術

小田晋一郎（京都府立医科大学大学院医学研究科 心臓血管外科学）

ランチョンセミナー1

12:20~13:20

三尖弁治療における外科医と心エコー医の協力体制

座長：高橋 信也（広島大学大学院医系科学研究科 外科学（心臓血管外科））

LS1-1 三尖弁外科手術の術前に心エコー医は何を考えているか？

宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

LS1-2 超重症TRの周術期、外科医は心エコーに何を求めているのか？

三浦 崇（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科）

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

レジェンドに学ぶ

13:30~14:10

座長：中谷 敏（大阪府済生会千里病院）

LL 研究で心がけていること：心房性機能性MRIに対する私の考え方の変遷

尾辻 豊（萩原中央病院 循環器・心臓内科）

弁膜症性心不全における肺高血圧を考える

座長：高橋 信也（広島大学大学院医系科学研究科 外科学（心臓血管外科））
北井 豪（国立循環器病研究センター心不全・移植部門）

SS2-1 ハイリスク僧帽弁疾患に対する外科手術

福島 五月（国立循環器病研究センター病院 心臓血管外科部門）

SS2-2 心臓弁膜症を心不全・肺高血圧症の観点から捉えなおす—房室弁逆流 MR/TR の診療にどう活かしているか—

宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

共催：マリンクロットファーマ株式会社

FMRにおけるTEERの現在地

座長：坂口 太一（兵庫医科大学医学部 心臓血管外科学）
泉 知里（国立循環器病研究センター病院心不全・移植部門）

SS3-1 心室性機能性僧帽弁閉鎖不全症におけるM-TEERの現在地—当院における包括的弁膜症センターの取り組みを含めて—

宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

SS3-2 AFMRの最新エビデンスを治療に活かす

鍵山 暢之（順天堂大学大学院医学研究科 循環器遠隔管理学講座）

ディスカッサント：出雲 昌樹（聖マリアンナ医科大学医学部 循環器内科）
丸尾 健（倉敷中央病院心臓病センター 循環器内科）

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

器質性MRに対する僧帽弁形成術：エキスパート達の知の集約

座長：高梨秀一郎（川崎幸病院 心臓血管外科）
高橋 信也（広島大学大学院医系科学研究科 外科学（心臓血管外科））

基調講演**MS-1 Levine先生に学ぶSAM**

尾辻 豊（萩原中央病院 循環器・心臓内科）

弁形成道場-1

MS-2 弁膜症チームで挑む僧帽弁形成術

-当院における右小開胸下僧帽弁形成術の中長期成績を踏まえて-

山崎 真敬（慶應義塾大学医学部 外科学（心臓血管））

弁形成道場-2

MS-3 当院における器質的僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術

吉岡 大輔（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学講座）

画像診断-1

MS-4 CTによる僧帽弁評価を活かした形成術

佐々木俊輔（川崎幸病院 循環器内科）

画像診断-2

MS-5 器質的MRに対する僧帽弁形成術：広島大学流3DTEE活用法

宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科）

コメンテーター：板橋 裕史（独協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

伊藤 丈二（東京ベイ・浦安市川医療センター 心臓血管外科）

共催：日本メドトロニック株式会社／GEヘルスケア・ジャパン株式会社

ポスター発表1

1日目 12月19日(金) 11:00～12:00

座長：西岡 健司（広島市民病院 循環器内科）

TAVI①

P1-1 Evolut留置中にpoint of no recaptureで拡張不全が疑われフルリリースするか悩んだ2症例

藪田 順紀（奈良県立医科大学附属病院循環器内科）

P1-2 生体弁置換術後のtransvalvular leak(TVL)とparavalvular leak(PVL)の合併に対してTAVI弁を留置した一例

藤本 優菜（はりま姫路総合医療センター 循環器内科）

P1-3 GDMT導入に難渋したclassical low flow low gradient severe ASに対して段階的治療を行った1例

松井 翔吾（広島市立北部医療センター安佐市民病院 循環器内科）

P1-4 弁置換術前後の大動脈基部形状変化と将来の経カテーテル的大動脈弁置換術時冠動脈閉塞リスクの検討

森田 駿平（県立広島病院 心臓血管外科）

P1-5 生体弁置換後TAVIの遠隔期に人工弁感染に伴う疣鰐で大動脈弁狭窄症を呈した1手術例

武村 潤一（奈良県立医科大学病院胸部心臓血管外科）

P1-6 経カテーテル的大動脈弁置換術を受けた重症大動脈弁狭窄症患者の術前max dP/dtによる予後予測

重原 幹生（広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学）

ポスター発表2

1日目 12月19日(金) 11:00~12:00

座長：岡本 一真（浜松医科大学医学部 外科学第一講座）

大動脈弁形成術

P2-1 大動脈弁二尖弁、大動脈弁逆流、の形成術式の違いによる遠隔成績

澤崎 優（一宮西病院 心臓血管外科）

P2-2 大動脈弁輪拡張症に伴う弁逆流に対する弁輪縫縮術の検討

高橋 亮太（高槻病院）

P2-3 当院における大動脈弁形成術の短期成績

沓澤梨恵子（国立循環器病研究センター 心臓外科）

P2-4 大動脈解離上行置換術後の基部拡大に対するOzaki-Bentall手術の一例

志村信一郎（東邦大学医療センター大橋病院 心臓血管外科）

P2-5 大動脈弁形成術におけるDavid手術の適応拡大

松丸 一朗（長崎大学病院 外科学講座 心臓血管外科分野）

P2-6 急性A型解離術後基部拡大に対してSuture annuloplasty併施のRemodeling法VSRRを施行した2例

木下 亮二（総合病院 土浦協同病院 心臓血管外科）

ポスター発表3

1日目 12月19日(金) 11:00~12:10

座長：若狭 哲（北海道大学大学院医学研究院 心臓血管外科学教室）

僧帽弁手術①

P3-1 Viewtifyを用いた僧帽弁形成術術前評価：毎回術中にdeja vuを感じる僧帽弁形成術

徳永 滋彦（JCHO九州病院 心臓血管外科）

P3-2 経大腿体外循環下MICS及びロボット支援下手術における下肢虚血リスク解析

野田 和樹（大阪公立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学）

**P3-3 Thumbs-up法：ノットプッシャーでの新しい結紮方法
-ロボット手術での有用性について-**

野村 蘭（仙台厚生病院）

P3-4 心拍動下完全鏡視下MICSによる僧帽弁・三尖弁形成、左心耳切除、Maze IVの一例

山田 章貴（北播磨総合医療センター 心臓血管外科）

P3-5 後交連に石灰化した癒合を伴う僧帽弁狭窄症に対して経皮的経静脈的僧帽弁交連切開術を施行した一例

古川 雄三（済生会福岡総合病院 循環器内科）

P3-6 高度に肥厚膨大化した粘液変性僧帽弁前尖逸脱に対する三角切除法の工夫と長期成績

澤崎 優（一宮西病院 心臓血管外科）

P3-7 重度僧帽弁輪石灰化を伴う僧帽弁疾患に対する僧帽弁置換術の成績

鈴木 康太（国立循環器病研究センター 心臓外科）

ポスター発表4

1日目 12月19日(金) 14:20~15:20

座長：高崎 泰一（広島大学病院 心臓血管外科）

大動脈弁置換術

P4-1 膜性部心室中隔瘤に対する新手術手技・Egg Muffin Techniqueを併施したAVRの1例

小林 健介（社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 心臓外科）

P4-2 基部再建術を要した活動期大動脈弁位感染性心内膜炎の検討

橋 仁志（広島市立北部医療センター安佐市民病院）

P4-3 当院におけるMICS-AVRの短期成績

森田ひかり（さいたま赤十字病院 心臓血管外科）

P4-4 右腋窩小切開アプローチにおける大動脈縦切開大動脈弁置換術の検討

北浦 順也（土谷総合病院 心臓血管外科）

P4-5 術前チルゼパチドによる体重減量とウシ心膜パッチによる弁輪拡大でPPM回避に成功した大動脈弁置換術の一例

福本雄一朗（名古屋ハートセンター 心臓血管外科）

ポスター発表5

1日目 12月19日(金) 14:20~15:20

座長：山田 聰（東京医科大学八王子医療センター 循環器内科）

弁膜症診断

- P5-1 ドブタミン負荷心エコー図検査で診断された労作時左室流出路狭窄とそれにによる僧帽弁逆流の一例

小田木 緋里（兵庫県立丹波医療センター）

- P5-2 心房性機能性僧帽弁逆流における左室サイズの経時的变化と診断基準への影響

稻葉 亮人（公益財団法人榎原記念財団附属 榎原記念病院 循環器内科）

- P5-3 若年の僧帽弁閉鎖不全症の一例

松浦 智弘（神戸大学大学院 循環器内科学分野）

- P5-4 ドブタミン負荷心エコーによる予備能評価によって外科的治療に踏み切る判断をした重症弁膜症の2症例

宇城 沙恵（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科）

- P5-5 器質性僧帽弁閉鎖不全症の潜在性心筋障害検出における左室心筋仕事係数の有用性

鈴木 克也（千葉大学医学部附属病院 循環器内科）

- P5-6 僧帽弁石灰化スコアによる僧帽弁狭窄症の診断精度

加藤 奈穂子（東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科）

ポスター発表6

1日目 12月19日(金) 14:20~15:20

座長：池永 寛樹（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科）

その他（基礎疾患に伴う弁膜症、イメージング）

- P6-1 大動脈弁位人工弁のmigrationを伴った弁機能不全で再手術となった高安病の2症例

田所 祐紀（国立循環器病研究センター 心臓外科）

- P6-2 IEを合併した僧帽弁CATに対する外科手術の経験

森 晃佑（宮崎大学医学部 心臓血管外科）

- P6-3 リブマン・サックス心内膜炎：臨床的特徴、診断上の課題、および外科的治療経験

大谷 規彰（国立病院機構 九州医療センター）

- P6-4 左心耳閉鎖クリップのサイズ選択と心臓CT

尾澤 直美（帝京大学医学部 心臓血管外科学講座）

P6-5 乳酸菌飲料の摂取習慣が原因と思われた感染性心内膜炎の一例

水田 真司 (一宮西病院 心臓血管外科)

P6-6 大動脈基部拡大と重症大動脈弁閉鎖不全症、左室肥大を合併した先端巨大症の一例

川波 由佳 (島根大学医学部付属病院 循環器内科)

座長：高橋 信也（広島大学大学院医系科学研究科 外科学（心臓血管外科））

ML Rheumatic Mitral Valve Repair in Indonesia: Current Status and Surgical Challenges

Bagus Herlambang (National Cardiovascular Center Harapan Kita, Indonesia)

シンポジウム3

8:40~9:40

三尖弁閉鎖不全症診療の最前線

座長：瀬尾 由広（名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学）

宮川 繁（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科）

SY3-1 三尖弁閉鎖不全症の治療適応 一現行の診療の問題点をふまえてー

宇都宮裕人（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

SY3-2 三尖弁閉鎖不全症の弁形態評価

尾長谷喜久子（白十字病院 心臓・弁膜症センター）

SY3-3 低右室機能に対するSpiral suspension法の効果

三浦 崇（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科）

SY3-4 Endoscopic beating-heart tricuspid repair.

細羽 創宇（名古屋徳洲会病院 心臓血管外科）

優秀演題発表

9:50~10:50

座長：高梨秀一郎（川崎幸病院 心臓血管外科）

大門 雅夫（東京女子医科大学医学部医学科 循環器内科）

AW-1 弁輪径の違いによるバルーン拡張型経カテーテル大動脈弁植込み術の長期成績および耐久性

山本 真功（豊橋ハートセンター 循環器内科）

AW-2 最先端ハイブリッドレンダリング技術を用いた心臓弁の3次元画像解析法

神谷 賢一（滋賀医科大学 心臓血管外科）

AW-3 経皮的僧帽弁接合不全修復術後の弁口面積減少率の規定因子は何か

最上 淳夫（庄原赤十字病院 循環器内科）

AW-4 modified T-incisionによる弁輪拡大術の経験

檜山 耕平（友愛医療センター 心臓血管外科）

審査員：有田 武史（福岡和白病院 循環器内科）
高見澤 格（榎原記念病院 循環器内科）
山口 裕己（昭和医科大学病院 心臓血管外科）
古川 貢之（宮崎大学医学部 外科学講座 心臓血管外科学）

共催セミナー4

11:00～12:00

ハートチームで取り組む患者さんに寄り添ったMR治療

座長：岩倉 具宏（榎原記念病院 心臓血管外科）
阿部 幸雄（大阪市立総合医療センター 循環器内科）

SS4-1 DMRにおけるTEERの位置づけと戦略 — 画像診断に基づく個別化治療の実際 —

泉 佑樹（榎原記念病院 循環器内科）

SS4-2 高齢者であっても DMR 治療はロボット手術

中村 喜次（千葉西総合病院 心臓血管外科）

ディスカッサント：林田 晃寛（竜巣整形外科病院 内科）
平尾 慎吾（倉敷中央病院 心臓血管外科）

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

ランチョンセミナー2

12:10～13:10

New Era of Valvular Disease Management スペシャリスト達の“CHOICE”～いま、なぜ、その選択をするのか～

座長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学）
評論：泉 知里（国立循環器病研究センター病院 心不全・移植部門）

LS2-1 今こそ人工弁再考のタイミング～時代と患者に最適な選択を考える～

平岡 有努（心臓病センター榎原病院 心臓血管外科）

LS2-2 Lifetime managementを見据えた生体弁SAVR：MICSと弁輪拡大の役割 を再定義する

田端 実（順天堂大学医学部附属順天堂医院 心臓血管外科）

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

肥大型心筋症：画像診断と治療戦略のup to date

座長：芦原 京美（東京女子医科大学医学部医学科 循環器内科）

古川浩二郎（琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座）

SS5-1 肥大型心筋症におけるSAMの病態生理

泉 佑樹（榎原記念病院 循環器内科）

SS5-2 閉塞性肥大型心筋症の治療を再考する～カムザイオスの登場で何が変わるのか～

前川裕一郎（浜松医科大学第三内科）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

特別セッション

14:30~15:10

岡田行功先生を偲ぶ

座長：高梨秀一郎（川崎幸病院 心臓血管外科）

田邊 一明（島根大学医学部医学科 内科学講座 内科学第四）

大北 裕（社会医療法人愛仁会高槻病院 心臓・大血管センター）

渡辺 弘之（東京心臓血管・内科クリニック 東京ベイ浦安市川医療センター 循環器内科）

共催セミナー6

15:20~16:20

新たなCT画像を活用した弁膜症治療プランニング

座長：高梨秀一郎（川崎幸病院 心臓血管外科）

SS6-1 CTの高精細化に伴い進化した当院のSHD-CTと運用法

磯谷 彰宏（小倉記念病院 循環器内科）

SS6-2 外科医の日常臨床に標準装備となった高精細CT画像—もうワークステーションが使いこなせなくても大丈夫!—

大野 暢久（小倉記念病院 心臓血管外科）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社／エドワーズライフサイエンス合同会社

心房性機能性MRをどうマネジメントすべきか

座長：川副 浩平（関西医科大学総合医療センター）

渡邊 望（宮崎大学医学部 機能制御学講座 循環動態生理学）

HV-1 just-size MAPとAlfieri stitch

佐々木俊輔（川崎幸病院 循環器内科）

HV-2 心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症の外科的治療戦略とその可能性

高橋 洋介（大阪公立大学大学院医学研究科 外科学講座 心臓血管外科）

HV-3 心房性機能性MRはカテーテルでどこまでできるか？

久保 俊介（倉敷中央病院心臓病センター 循環器内科）

ポスター発表7

2日目 12月20日(土) 11:00~12:00

座長：坂本 隆史（済生会福岡総合病院 循環器内科）

TAVI②**P7-1 Bicuspid Valveに対するBEVを用いたTAVIの成績**

爲西 顕則（市立四日市病院 心臓血管外科）

P7-2 透析困難症を伴った重度の大動脈弁位生体弁機能不全に経カテーテル的大動脈弁置換術を施行した1例

金川 宗寛（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

P7-3 経験症例から考えるStuck leaflet

小林 雄紀（秋田大学医学部附属病院 循環器内科学講座）

P7-4 頸動脈アプローチ TAVI 術中に生じたショックの原因とその後の経過

佐藤 匠（埼玉石心会病院 心臓血管外科）

P7-5 Mitroflow生体弁の急速劣化により重症ARを呈し準緊急TAVIで救命した一例

黒木 堯宏（大分大学医学部附属病院 循環器内科）

P7-6 TAVI後Contained Annulus Ruptureの血腫吸収過程と安静期間を経食道心エコーで評価した一例

仙場 志保（秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座）

ポスター発表8

2日目 12月20日(土) 11:00~12:00

座長：北村 律（自治医科大学医学部 心臓血管外科）

感染性心内膜炎

P8-1 IEによる急性MRに対して自己心膜を用いて僧帽弁形成術を施行した1例

山根 吉貴（広島ハートセンター 広島心臓血管病院 心臓血管外科）

P8-2 僧帽弁前尖の広範囲感染と破壊をきたした感染性心内膜炎に対して弁形成術を施行した一例

郡山 恵子（北里大学医学部 循環器内科学）

P8-3 感染性心内膜炎による広範囲の僧帽弁瘤と僧帽弁閉鎖不全症に対して緊急で人工弁置換術を行った1例

岡田 卓也（大阪市立総合医療センター 循環器内科）

P8-4 くも膜下出血と多発脳梗塞を合併した感染性心内膜炎の一例

島田 真武（大阪市立総合医療センター 循環器内科）

P8-5 Intervalvular fibrosaに感染が波及した透析患者感染性心内膜炎に対しCommando手術を施行した1例

木村 文昭（名寄市立総合病院 心臓血管外科）

P8-6 大動脈基部右室瘻を認めた大動脈弁位感染性心内膜炎の一術例

高木 祐基（信州大学医学部 心臓血管外科）

ポスター発表9

2日目 12月20日(土) 11:00~12:00

座長：古堅あずさ（医療法人社団 ふるげん内科・循環器クリニック）

TR, ACHD

P9-1 心室性期外収縮を契機に肺動脈弁置換を施行したファロー四徴症の1例

郭 明成（地域医療機能推進機構大阪病院 中央検査科）

P9-2 3Dエコー計測によるtricuspid valve area を参考とした三尖弁への介入基準に関する検討

寺尾 尚哉（仙台厚生病院）

P9-3 単冠動脈を伴う二尖弁ASに対してAutograftをローテートして移植したRoss手術の一例

佐野 友規（国立循環器病研究センター 心臓外科）

P9-4 心房細動を伴う重症三尖弁逆流患者における右室機能指標と心不全入院の関連性

宮川 祥治（神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部）

P9-5 三尖弁流入波形を用いた至適心拍数調整：相対的徐脈を伴うmassive TRが軽快した一例

長友 大輔（済生会福岡総合病院 循環器内科）

P9-6 I型VSDと連合弁膜症を合併した高齢者に対する外科治療例

金光 真治（安城更生病院）

ポスター発表10

2日目 12月20日(土) 13:20~14:20

座長：中村 喜次（千葉西総合病院 心臓血管外科）

僧帽弁手術②

P10-1 AFMRの病期分類による外科治療結果の考察

澤崎 優（一宮西病院 心臓血管外科）

P10-2 左回旋枝領域・心筋梗塞後の両側乳頭筋断裂による急性僧帽弁閉鎖不全症に対し僧帽弁置換術にて救命した1例

平山 亮（熊本赤十字病院 心臓血管外科）

P10-3 ピールアウェイ型デバイスを用いた人工腱索再建術の手術手技と臨床的有用性 — ビデオ供覧

大井 啓司（国立病院機構 災害医療センター 心臓血管外科）

P10-4 犬の僧帽弁修復術時的人工腱索長を調整する新規デバイスの有用性評価

高橋 紘美（JASMINEどうぶつ循環器病センター）

P10-5 僧帽弁置換術後の周術期心原性ショックに対してVA-ECMOを要した2自験例

若林 尚宏（医療法人 札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）

座長：板橋 裕史（獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科）

M-TEER

- P11-1** 高度 Flail gap を有する僧帽弁逸脱症に対し経皮的僧帽弁接合不全修復術を行った1例

高橋 美紀（大阪市立総合医療センター 循環器内科）

- P11-2** 急性心筋梗塞後の acute mitral regurgitation に対して M-TEER が有効であった一例

東原 佑（広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学）

- P11-3** 心房細動、僧帽弁閉鎖不全症を合併した慢性心不全に対して経皮的僧帽弁接合不全修復術を先行する治療戦略

芝 翔（医療法人澄心会 豊橋ハートセンター）

- P11-4** 経皮的僧帽弁接合不全修復術後の予後予測因子としての術後右室収縮形態の検討

前田 美歌（済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科）

- P11-5** 超低体重、高齢の frailty 合併重症僧帽弁閉鎖不全症に対して経皮的僧帽弁接合不全修復術を施行した一例

石北 陽仁（福岡県済生会福岡総合病院）

- P11-6** M—TEER 術中に経食道心エコーにより大動脈解離を発症したと思われる一例

安藤 祐（名古屋ハートセンター 循環器内科）

座長：吉岡 大輔（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学講座）

人工弁不全

- P12-1** 術前 Viewtifyによる弁下組織評価が有用であった大動脈弁位機械弁 SVD,HOCM の1例

大箸 祐子（浜松医科大学 外科学第一講座）

- P12-2** 当施設における EPIC mitral 生体弁を用いた僧帽弁置換術の早期成績と血行動態評価

田村 重樹（群馬県立心臓血管センター）

- P12-3** 大動脈弁置換術後 15 年以上経過した生体弁 16 例の遠隔期成績

佐藤 久（光晴会病院）

P12-4 生体弁機能不全による重症大動脈弁閉鎖不全症に対して Ozaki 手術を施行した一例

内記 卓斗（神奈川県立循環器呼吸器病センター 心臓血管外科）

P12-5 大動脈弁再置換術における Sutureless Valve の有用性

三和 千里（岡村記念病院 心臓血管外科）